Art-U room Press Release

July 2 2011

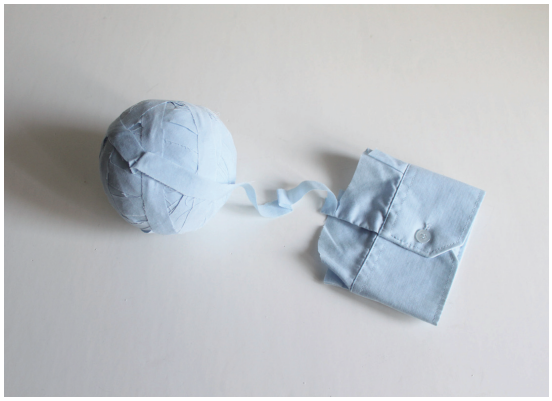
拝啓、皆さまご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度 Art-U room では、フィンランドのアーティスト、アヌ・トゥオミネンを迎え、当ギャラリーでの 4 回目となる個展を開催する運びとなりました。つきましては皆さまに広くご高覧、ご宣伝頂けますようここにご案内申し上げます。
＊本展は本来本年 4 月の開催を予定しておりましたが、東日本大震災の影響により会期を変更させて頂きました。

アヌ・トゥオミネン「ブルー」

アヌ・トゥオミネンは、台所用品や文具など身近な道具や素材を取り上げ、これらに編む、切る、並べるといったシンプルな手法で加工を施すことにより作品作りを行なっています。ビーズのように短く削った鉛筆を連ねてネックレスとしたり、使い古された手袋を互いに縫い合わせて器や小動物に変身させたりと、手芸的な要素を多分に含む彼女の作品には、コンセプチュアルな発想を起点としながらも、どこか温もりが感じられ、しばしば思わず吹き出さずにはいられないようなユーモアが隠されています。物それぞれがもつ形態や機能、素材の性質や色合いなどを仔細に観察、分析し、新たな解釈を与えて、元のままでありながら「別のもの」として再生するトゥオミネンの作品は、まるで連想ゲームのように観る者にも限りないイマジネーションの連鎖を呼び起こすのです。

Art-U room での 4 回目の個展となる本展では、色彩の「青」を示すと同時に「憂い」や「哀しみ」といった感情を表す言葉である「ブルー」をテーマに、青にまつわる作品を展示致します。紙に残された青いインクの痕跡。青い糸で編まれた水玉模様。これらの作品は、常に言葉や形を成す一歩手前にありながら、イメージが立ち上がると同時に果てしない空の青みへと吸い込まれていくような詩的な霊感を秘めているかのようです。是非ご高覧ください。

「青い思考 - Blue Thoughts」
2010 年、マガモの羽根 / インク



「ロンリー・アンド・ブルー - Lonely and Blue」
2011 年、切られたシャツ

「言葉 - Words」
削られた色鉛筆

■ 本展の開催に併せ、アヌ・トゥオミネンの新しい作品集「Naturally!」を刊行致します。この作品集は、フィンランドにおけるトゥオミネンの創作活動を、それを取り巻く日常風景と共に紹介したもので、この本を通して彼女の作品への更なる理解と親しみが深まるものと思います。

■ アヌ・トゥオミネン（Anu TUOMINEN）プロフィール
1961 年フィンランド生まれ。ヘルシンキの芸術デザイン大学にて家具デザインを、次いで芸術アカデミーにてメディア研究を修め、在学中の 1989 年より個展やグループ展にて作品を発表し始める。2003 年に、視覚芸術の分野において秀でたフィンランド人アーティストに贈られる Ars Fennica 財団の年間最優秀アーティスト賞を受賞。近年はヨーロッパを中心に、フィンランド内外で数多くの個展やグループ展に出展。

展覧会概要

アヌ・トゥオミネン「ブルー」
Anu Tuominen: Blue

会　期：2011 年 9 月 22 日（木）～10 月 30 日（日）
　　火 - 土 12:00-19:00 日曜 12:00-17:00 / 月休
　　*9 月 23 日（金・祝）は開廊
会　場：**Art-U room**　渋谷区神宮前 5-51-3 ガレリア 3F
　　Tel. 03-5467-3938 / Mail artuinfo@abox23.so-net.ne.jp
　　URL www.art-u-room.com
後　援：フィンランドセンター / Arts Council of Finland / アンティークス タミゼ

・展覧会内容や画像データのお問い合わせ、取材のお申込み等は、上記　電話またはメール宛にご連絡下さい。
・初日 9 月 22 日（木）18:00-20:00、作家を立ち会いのもとオープニングレセプションを開催致します。